

市民健康医学講座のご案内 6月の予定

国立病院機構高崎総合医療センターでは、市民の方々と患者様ならびにそのご家族を対象として市民医学講座を開催しています。下記に次回の予定を記載しておりますのでご興味のある方は是非、ご参加ください。

独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター

第218回 市民健康医学講座

【間違いだらけの 補聴器（ホチヨーキ）選び】

講師：耳鼻科部長
高橋 克昌 先生

6月3日（月） 17：30～

高崎総合医療センター内
2階 大会議室



問い合わせ

〒370-0829 高崎市高松 36

TEL 027-322-5901

FAX 027-327-1826

URL <http://www.tnho.jp/>



高崎総合医療センター 管理課まで
（旧 国立高崎病院）



○予約不要 ○入場無料 ○駐車場料金無料

～～お気軽にお越しください～～

耳鼻科部長 高橋 克昌 先生

【プロフィール】

1994年 群馬大学医学部卒業

自治医科大学附属病院でレジデントと耳鼻科初期研修，大学院で勉強する。

群馬大学医学部附属病院に戻って，耳鼻科助手，講師，准教授を18年間勤めた。

途中，2年半のアメリカ留学でワシントン大学にて研究生活を送った。

2018年4月から現職。

【取得資格・所属学会等】

日本耳鼻咽喉科学会専門医

日本耳鼻咽喉科専門研修指導医

補聴器認定医

所属：日本聴覚医学会，日本耳科学会，日本鼻科学会，頭頸部外科学会

【コメント】

老人性難聴が，痴呆の原因になる研究がニュースになりました。長生きする時代，耳の遠いお年寄りが増えています。薬や手術では，若い頃の聞こえに戻れませんから，補聴器をつけることになります。しかし，せっかく高価な補聴器を作っても，「ガーガーうるさい」「よく聞こえない」と言って使わないお年寄りが多いようです。老人性難聴の仕組みを理解して，誰にどんな補聴器を選んだら良いのか，考え直してみましょ。安く補聴器を購入する裏技として，身体障害者申請，確定申告の医療費控除についても解説します。

今後の講座予定（※予定等の変更がありますことをご了承ください。）

7月17日（水）17:30～ 消化器内科医長 安岡 秀敏 先生

8月21日（水）17:30～ 薬剤部 伊藤 瑠衣 先生
「知っておきたい糖尿病と薬のはなし」

9月18日（水）17:30～ 心臓血管内科医師 小林 洋明 先生

院内情報紙「こくたか連携だより」を刊行中

当院では、当院と患者さんを繋ぐ情報紙「こくたか連携だより」を毎月発行しております。市民健康医学講座をはじめ、患者さんからのご意見コーナー・また当院のパートナーとして医療連携を依頼していただいている医療機関をご紹介しますコーナーなどがあります。尚、本日の概要も次月号に掲載する予定です。「こくたか連携だより」は1階待合室等にご用意しておりますので、ご自由にお持ちください。